

ゆとり

第44号

発行日：2019年10月25日

発行：広報委員会 院外広報担当

(理 念)

地域の基幹病院として、患者様に信頼され、愛され、満足される、質の高い医療を目指します。

(基本方針)

1. 高度医療の充実
 1. 高齢化社会への対応
 1. 予防医学の充実
- を目指した、「手作りの医療」を心がけています。



** Topics **

TOPICS 1

地域包括ケア病床のご案内

TOPICS 2

コツン&ロコモ外来のご案内



インフルエンザワクチン接種開始のお知らせ

◆当院では、10月1日より今期の**インフルエンザワクチン予防接種**を開始しました。
ワクチン接種を希望される際、事前の**予約は不要**で、来院日の当日受付でも接種が可能です。

【接種料金】 一 般： 3,100円 (税込)
1歳～中学3年生： 2,000円 (税込)
高・専・大学生： 2,500円 (税込) ※高校・専門・大学生の方は受付時に必ず学生証の提示が必要です。

【助成金】 (銚子市の方) 助成期間：2019年10月1日～2019年12月31日まで
・高齢者：65歳以上 60歳～64歳で身体障害者手帳1級認定者 助成額：1,000円
・小児：生後6か月～中学生3年生まで 助成額：2,000円 *1回目のみ対象
※小児については今年度より市が発行するクーポン券の提示にて助成を行います。
(神栖市の方) 助成期間：2019年10月1日～2020年1月15日まで
・高齢者：65歳以上、60歳～64歳で身体障害者手帳1級認定者 助成額：2,000円
・小児：1歳～中学生3年生まで 助成額：2,000円
*1歳～小学6年生は2回目まで、中学生は1回のみ対象
※対象の方は市から届く「予診票」に必要事項を記入の上お持ちください。



2019年8月より

『地域包括ケア病床』を開設いたしました。

在宅での療養に不安があり、もう少しの入院治療で社会復帰できる患者様、施設への転院がすぐに出来ない患者様の為に、安心して退院していただけるよう支援していきます。

地域包括ケア病床とは...

急性期治療を終了し、症状が改善した患者様・すぐに在宅や施設へ退院するには不安のある患者様に対し、在宅復帰に向けて医療管理・診療・看護・リハビリテーションを行うことを目的とした病床で、在宅あるいは介護施設（対応施設）に復帰予定の方であれば対象となります。

◎以下の様な時に利用できます。

- ・急性期治療が終了し、病状が安定・軽快して「在宅復帰」へ向けた間の入院
- ・身体の状態変化に伴う「自宅環境が整うまで」の間の入院
- ・在宅復帰に向け「もう少しリハビリ」がしたいとき
- ・慣れない医療行為やオムツ交換など「介護の練習」がしたい時
- ・在宅で療養中に「介護者の休養」の為の一時入院

入院費について

■ 地域包括ケア病床に入院された場合、入院費の計算方法は一般病棟とは異なり「地域包括ケア入院医療管理料」を算定いたします。

■ 入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料・注射料・簡単な処置料・検査料・画像診断料・入院基本料の費用が含まれています。

◎入院費以外にかかる費用

室料差額・食事・オムツ・テレビカードなど、保険診療以外のもの

入院までの流れ



島田総合病院
一般病棟



他医療機関



施設



在宅

地域包括ケア病棟へ入院

- ・病状の変化により主治医が集中的な治療が必要と判断すれば、急性期病棟に転棟する場合があります。
- ・ご紹介の入院に関しても、一般病棟で精査してから地域包括ケア病床への入室となる場合がありますので、ご了承ください。

在宅・療養施設へ退院

- ・病状に応じ入院期間は調整いたしますが、保険診療上**最大60日**までの入院となります。
- ・症状が安定しましたら60日を待たずに、ご自宅・療養施設におもどりいただくことになりますのでご了承ください。

ご不明な点は、当院受付までお気軽にお問合せください

電話、FAXでのお問合せは医療連携室まで

【受付時間】 月曜日～金曜日 8:00～16:30

土曜日 8:00～11:30

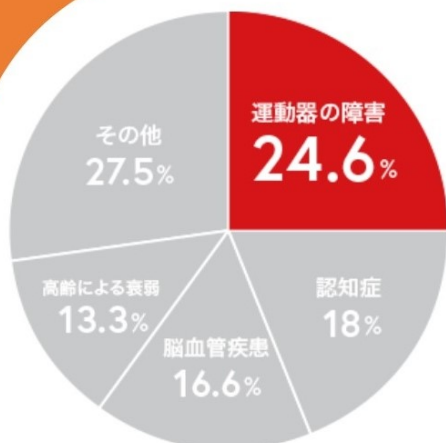
(日曜・祝日はお受けできませんのでご了承ください)

TEL.0479-22-5401 (代表)

FAX. 0479-25-3720 (医療連携室直通)



支援・介護が必要になった原因の 第1位は **ロコモ**です！



ロコモとは…ロコモティブシンドロームの略。骨や関節の障害が原因の痛みや筋肉の衰えなどにより、自分の思うとおりに動けなくなること。

日本人は長寿といわれていますが、寿命に対して、**健康寿命が短い**事が問題です。

男女ともに約10年間不自由な思いをして生活しなくてはなりません。骨折せず、足腰も弱らなければ、それだけで要介護になるリスクは減らせる可能性があります。



そこで...

健康寿命を延ばすために、骨と筋肉から患者さんの健康を考え身近なことから挑戦していく外来を開始します。

こんなあなたは、コツンやロコモかもしれません

- 骨密度を測ったことがない、測ってみたい
- 親族に圧迫骨折や足の付け根を骨折した人がいる
- やせ形である
- 身長が4cm以上縮んだ
- 背中が曲がってきた
- 生活習慣病がある(糖尿病、呼吸器疾患、腎不全など)
- 閉経後女性、75歳以上の男性である
- ステロイドの内服をしている
- 運動はめったにしない

その心配、一緒に解決できるかもしれません

- 足腰が弱ってきて心配
- 運動はウォーキングしかしたことがない
- 運動の仕方が知りたい
- 骨密度についてもっと知りたい
- 骨や筋肉によい食事や生活習慣について知りたい

毎月第4月曜 午後2時より
診察室：内科外来
予約不要

(診療状況により今後予約制になる可能性あり)

ささいな事でも大丈夫です。
骨や筋肉の健康について
一緒に考えましょう！



骨密度測定の結果をお持ちの方はぜひご持参下さい。



■診療医師：湊 しおり

■専門分野：整形外科